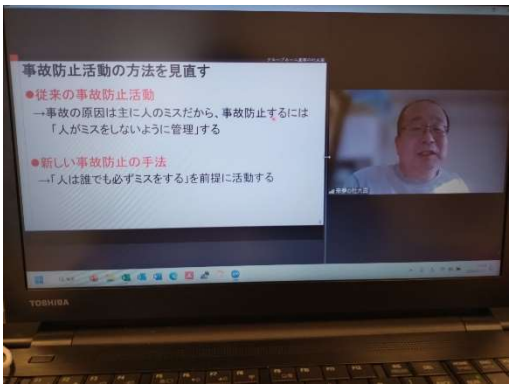
西胆振地域連携研修･法人内研修　実施報告書

研修名	リスクマネジメント研修（事故防止活動）

対象者	施設長・所長、生活相談員、介護支援専門員、機能訓練指導員、ユニット主任等（職種問わない）
日　程	令和 6 年 1 月 15 日（月）
会　場	※ZOOM 開催

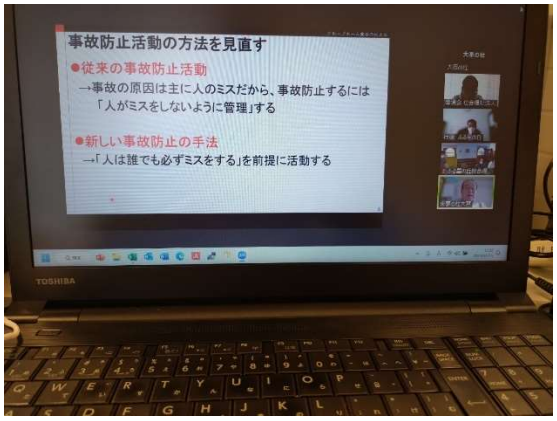


研修のねらい

介護施設では入居者が安心して生活をすることができるよう、あらゆるリスクを想定した上で、事故の未然防止や事故発生時の被害軽減などに関する「リスクマネジメント」を行うことが重要である。リスクマネジメントが十分でない場合、重大な介護事故が発生すると、入居者・家族の信頼を失ったり、訴訟問題へ発展する恐れもあります。本研修では、介護施設のリスクマネジメントについて、階層別に分け開催いたします。

研修プログラム

時　間	研修科目	講義形式	講師	研修内容
13:30～ 15：00 （90 分）	事故防止への取り組み	講義・演習	来夢の杜大宮） 杉谷施設長	事例を通して自事業所での事故防止に向けた取り組みの振り返りや提供しているサービスの質の現状を認識し、更なるケアの質向上に向けた課題設定について学びます。



研修の様子

各施設・事業所の施設長・所長、生活相談員、介護支援専門員、機能訓練指導員、ユニット主任等の職員 14 名が参加した。いくつもの事例を通して、ヒヤリハット・事故の原因分析･再発防止策の考え方、事故の種類を骨折と誤薬に絞り、防ぐための取り組みについての紹介や実際の成功例などについて講義をいただいた。各事業所での事故防止活動の参考となり、リスクに対する意識をさらに高め、減らすことを目指し取り組みをしていくことを再確認した。